

12	
読 確	む 認
語句の意味をとらえる (ことわざ)	
名	前

やってみよう

- 一次の(1)から(4)のことわざと似た意味のことわざを下から選び、線で結びなさい。
- | | | |
|--------------|---|---------|
| (1) 弘法も筆の誤り・ | ・ | かっぱの川流れ |
| (2) 猫に小判・ | ・ | 寝耳に水 |
| (3) のれんに腕押し・ | ・ | 豚に真珠 |
| (4) やぶから棒・ | ・ | ぬかに釘 |

二次の(1)から(4)のような場合に使うことわざとして適切なものを、アからエの中からそれぞれ一つ選んで記号で答えなさい。

- | | |
|----------------------------------|-----|
| (1) ピアノの発表会で失敗して落ち込んでいる人に対して | () |
| (2) 先生からの注意を素直に聞き入れることができない人に対して | () |
| (3) 自分が成功したことを人に自慢ばかりしている人に対して | () |
| (4) 何事も最後までやり遂げることができない人に対して | () |

- | | |
|-----------|--------------|
| ア 石の上にも三年 | ウ 七転び八起き |
| イ 良薬は口に苦し | エ 能ある鷹は爪をかくす |

三次の文章を読んで、下の各問いに答えなさい。

七月三十日(土) 晴れ
 いよいよ明日は、中体連の決勝だ。キャプテンとして臨む最後の試合になる。振り返れば、いろいろなことが思い出される。友達の佐藤君は、中学校に入学してから野球を始めた。初めはキャッチボールもうまくできなかったが、好きな野球に打ち込み、今ではレギュラーになった。マネージャーの山田さんは、ボールを洗ったり、試合のデータを分析したりと、陰で僕たち野球部を支えてくれた。練習は毎日きつく、特に、夏の暑い日の練習はとてつらかった。しかし、今思えば、どれもいい思い出だ。
 明日は、自分たちの力を出し切ることができれば、よい結果が出ると信じている。しかし、ピッチャーの吉田君が、決勝まで勝ち上がったので少し浮かれていることが気になる。試合前に声をかけておこう。

- (1) 佐藤君、山田さんのことを表すことわざをあとの語群から選びなさい。
 佐藤君 ()
 山田さん ()
- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 縁の下の力持ち ・ 好きこそものの上手なれ ・ 知らぬが仏 ・ 勝って兜の緒を締めよ |
|---|

- (2) 試合に勝って浮かれている吉田君にあなたは友達として忠告をすることにしました。次の条件に合わせて、忠告の言葉を考えて書きなさい。
 条件：① (1)の語群からふさわしいことわざを一つ選んで使うこと。
 ② 選んだことわざの意味が相手に伝わるように話し言葉で書くこと。

~~~~~